

平成 30 年度 介護報酬改定対応

通所リハビリテーション計画 立案・実践研修会

新たな通所リハ計画書は、どのように記載するのか？

【日 時】 平成 30 年 7 月 12 日 (木) 10:30~16:30 (10:00 受付開始)

【会 場】 つくば国際会議場 大会議室 101

【定 員】 100 名 (看護・介護職の方を優先)

【受講料】 全国デイ・ケア研究大会 参加者 3,000 円 会員 6,000 円 非会員 12,000 円

※ VISITの内容や導入方法についても、ご説明します。

【申込方法】

- ① 上記入力フォームより必要事項をご入力ください。
(または、協会 HP よりお申し込みください)
- ② 入力後、仮受付メールを返信します。
メールが届かない場合には、お問い合わせください。
※ 携帯メール(@docomo.ne.jp 等)へは、配信できない可能性があります。
- ③ 仮受付メール配信後、1 週間以内に受講番号を返信します (受講確認メール)。
受講費のお振込に関しては、受講確認メールをご確認ください。

[お申込み入力フォーム](#)



【申込期日】: 平成 30 年 7 月 2 日 (月)

【昼食・宿泊】 お手数ですが各自にてお願いいたします。

【お問い合わせ先】 E-mail:kenshu@day-care.jp

【本研修会の内容】

時間	内容
10:00 - 10:25	受付
10:25 - 10:30	オリエンテーション・主催者挨拶
10:30 - 11:50	講義①： アセスメントに必要な各専門職の視点 [内容] ・ 在宅生活を支える通所リハビリテーションとして、必要なアセスメントとは？ ・ 通所リハビリテーションにおける、各専門職に求められるアセスメントの視点と役割。 ・ 各専門職における関わりの工夫と協働のポイント。
11:50 - 12:00	グループワーク準備
12:00 - 13:00	昼食休憩
13:00 - 14:50	講義＋グループワーク①： 通所リハ計画に必要なアセスメントの実践 [内容] 事例を用いた新様式 2-1 の記載 事例を通じて、それぞれの専門職による視点の違いをディスカッションし、チームにおける自らの役割と他職種の専門性を再確認します。
15:00 - 16:20	講義＋グループワーク②： 明日からできる！ 通所リハビリテーション計画の立案 [内容] 事例を用いた新様式 2-2 の記載 アセスメントに基づいた、効果的・効率的な計画の作成方法を学びます。 また、多職種協働に向けた通所リハビリテーション計画書の記載の工夫を実践します。
16:20 - 16:30	閉会挨拶

【参加者の声】

日々の業務を見直す良いきっかけとなった。
利用者さんの自宅での生活をしっかりと評価し、
今後の関わりへ役立てたい。
また、研修会へ参加したいと思います。

専門職として重要な視点を改めて確認できました。
目標・計画の立案を他職種や他事業所と一緒に
行うことは大切であり、今後意識して実践してい
きたいです。